

映画

女

どんなに傷つけられても、
彼女たちは何度でも立ち上がる。

を修理する男

上映会 + トーク



紛争下の性暴力防止を訴えてきたコンゴ人婦人科医、ムクウェゲ医師
(2018年ノーベル平和賞受賞) と女性たちのドキュメンタリー映画(112分)

2019年 **8月4日** (日)

11:00~13:30~17:00~ (3回上映)

シネマトーク 15:45~ ちょこっと感想カフェ(感じたことを話したり聞いたりのシェア会です...お茶付き) 16:15~

一般 **1000円** 学生 **500円** <要予約>

会場: **神戸学生青年センター 1F ホール** (阪急六甲駅 徒歩3分)

主催: 「女を修理する男」上映実行委員会

問合せ: drcwn84@gmail.com

共催: 神戸学生青年センター

後援: テラ・ルネッサンス one village one earth 国連人道問題調整事務所 (OCHA) 神戸事務所
JICA関西 神戸YMCA アジア福祉教育財団難民事業本部 久野武志(報道写真家) 神戸市

詳細は裏面へ



声を上げる**勇気**が社会を変える。

ひとりの医師の勇気ある行動が世界を動かし、4万人以上の性暴力被害女性を治療した。

2018年ノーベル平和賞受賞！

コンゴ人婦人科医、デニ・ムクウェゲ医師の、命がけの治療を追ったドキュメンタリー

性暴力はもちろん、セクハラ、パワハラ、いじめなど、しいたげられている人たちが声を上げられる社会にしたい。そんな想いから、このたび上映会を開催することになりました。皆様のお越しをお待ちしております。

主催者一同

本作は、暗殺未遂にあいながらも医療、心理的、そして司法的な手段を通して、ムクウェゲ医師が性暴力の生存者を献身的に治療する姿を映している。それに加えて、生存者の衝撃的な証言、加害者の不処罰の問題、希望に向かって活動する女性団体、そしてこの悲劇の背景にある「紛争鉱物」の実態も描かれている。

※一部刺激の強い描写もございます。12歳以下のお子様のご鑑賞は、保護者の方の自主的なご判断をお願いいたします。



シネマトーク 杉山 精一 先生（神戸市外国語大学 総合文化コース准教授）

プロフィール：教養科目等の他、ルワンダでの研究活動を行い、平和や共生をテーマにした講演会や映画の上映会等を行う。2016年6月に兵庫県内で初めて『女を修理する男』自主上映会を神戸市外国語大学で開催。2018年11月にも同上映会を実施。

託児ご希望の方は、7月20日（土）までにメールにてお問合せください。
drcwn84@gmail.com

神戸学生青年センター 078-851-2760

神戸市灘区山田町3丁目1-1

